

岩田 美智子 (いわた みちこ : IWATA Michiko)

ライフデザイン総合学科

【職 名】 講師

【最終学歴】 県立熊本女子大学(現 熊本県立大学)家政学部食物学科卒業

【学 位】 家政学士

【専門分野】 調理学、応用栄養学(小児栄養・高齢者栄養)

【担当科目】 食生活論、食品と調理、ライフデザイン総合論、ライフデザイン総合演習、調理学実習Ⅲ、  
フードデザイン実習、スイーツコーディネート実習、スイーツデザイン実習、パン実習、研究  
ゼミナールⅠ・Ⅱ

【所属学会】 日本栄養士会、日本栄養改善学会、日本調理科学会

【研究課題】・共同:栄養士養成課程の学生の調理能力向上へのアプローチ  
・個人:糖尿病患者の栄養に関する研究

【主な教育研究及び社会的活動】

(1)論文:

- ・本学栄養士養成課程における調理能力向上を目的とした取り組みとその教育効果について(第2報)、筆頭著者、京都文教短期大学研究紀要、第55集、pp.83-91(2017.3)
- ・栄養士養成課程において調理能力と献立作成力を高める要因-短期大学2回生後期終了時における分析-、筆頭著者、京都文教短期大学研究紀要、第56集、pp.83-93(2018.3)
- ・動作解析法を用いた包丁技術力向上のための教育方法、共著、京都文教短期大学研究紀要、第56集、pp.65-72(2018.3)
- ・包丁技術向上のための教育方法の検討(第1報)、共著、京都文教短期大学研究紀要、第57集、pp.45-53(2019.3)
- ・包丁技術向上のための教育方法の検討(第2報)、共著、京都文教短期大学研究紀要、第58集、pp.45-51(2020.3)

(2)学会発表:

- ・栄養士養成課程において調理能力と献立作成力を高める要因-2回生終了時の調査結果より-、共同、日本栄養改善学会、徳島県(2017.9)
- ・包丁技術向上のための教育方法の検討(第1報)、共同、日本調理科学会 奈良県(2018.8)
- ・調理能力を高めるための取り組み-復習を増やすためのつくレポとシールの効果-、共同、日本栄養改善学会、新潟県(2018.9)
- ・包丁技術力向上のための教育方法の検討(第2報)、共同、日本調理科学会、福岡県(2019.8)
- ・病院実習が学生に与える影響-受け入れ施設側からの考察-、共同、日本栄養改善学会、北海道(2020.9)

(3)社会的活動:

- ・クリニック(糖尿病、甲状腺専門)での栄養指導(2005.11~)
- ・「ジュニア期のスポーツと食事」教員免許状更新講習、講師、京都文教大学・短期大学(2020~2022)

【受賞及び表彰歴】

- (1)文部科学大臣賞(家庭料理技能検定)(2015.2)